このWordファイルは、以下のようにコエラボ基本フォーマットに従って設定されています。

この文書の文字をすべて消してから、このWordファイルを使って書き起こしてください。

【フォント】日本語・英数字・ページ数ともMS明朝10.5

【スタイル】標準

【ページ設定】

[文字方向] 横書き(段数:1)

[文字数と行数の指定]文字数と行数を指定する

[文字数] 40(字送り:10.5pt)

[行数] 36(行送り:18.65pt)

[余白] 上下左右とも30mm

[用紙] A4縦

[ヘッダーとフッター] 15mm/17.5mm改行なし

【段落】

[全般] 両端揃え・本文

[インデント] 左右0字・最初の行:なし

　※ワードの設定で自動でインデントが入ることがありますので、以下のサイトの設定を

　　行ってください。

　　　http://office-qa.com/Word/wd199.htm

[間隔] 段落前後:0行・行間:1行

[句読点のぶら下げを行う]を有効

【表示】印刷レイアウト

[ズーム] 100％

【ページ数】フッター中央にMS明朝10.5ptで設定

wordの設定(オプションの表示部分)で「段落記号」「スペース」表示をONにする。

起こし作業を行う前に、名前をつけて保存を選択して、ファイル名を正しいものに変更してください。　作業中は、細かに保存することをおすすめします。

例1.【k123456】音声1--100分.docx

例2.【k123456-4】音声4--125分.docx

※【】内には案件番号を入れる。枝番号がある場合は枝番号をつける。

その他は、指定がない限り音声ファイル名と同じファイル名で良い。

ただし、.MP3などの拡張子は必要ない。

※トライアル音声には案件番号はないため、

【コエラボ】トライアル一次--11分.docx

で問題ありません。